あなたの家の瓦、緊結されていますか?

台風などの強風を受けて・・・

瓦が脱落しなかった住宅の例



瓦が脱落してしまった住宅の例



~令和4年1月から、瓦屋根の留付け基準が強化されます~



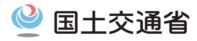




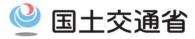
軒・けらばの被害



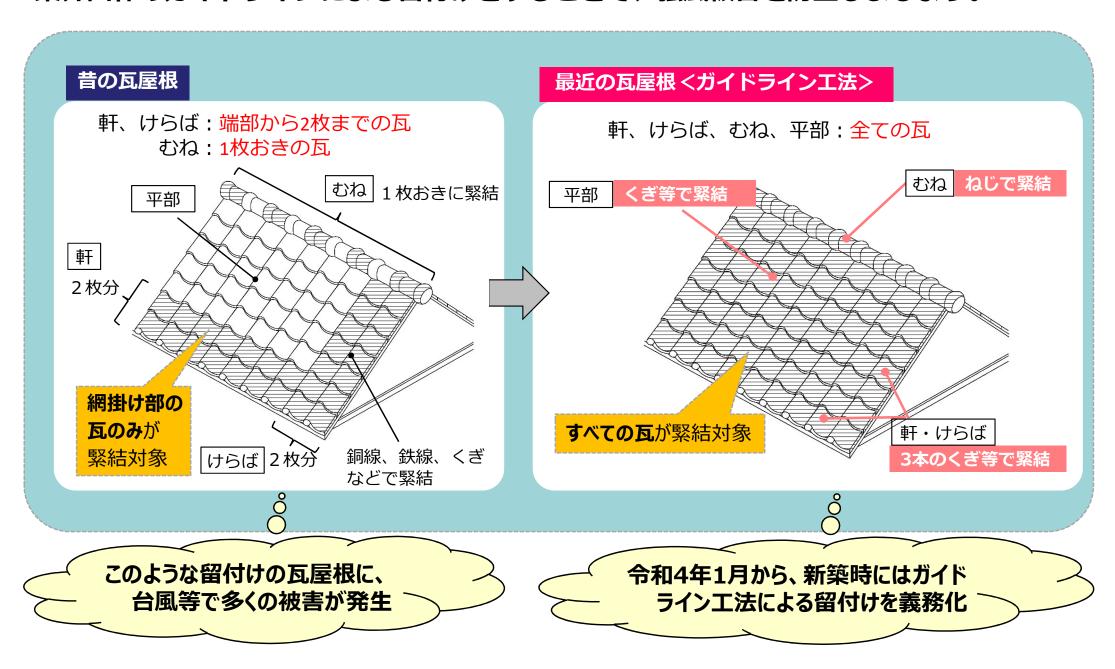




強風対策(緊結強化	と)が求められる瓦			
瓦屋根		スレート屋根	金属屋根	
粘土瓦	セメント瓦	スレート	金属瓦	金属板
				トタン 亜鉛合金めっき鋼板



業界団体のガイドラインによる留付けとすることで、強風被害を防止しましょう。





瓦屋根のチェックポイント(地上からの簡易診断)

- □ 2001年より前に建てられた瓦屋根の建築物で、2001年以降に屋根が改修されていない
- □ 瓦にずれや浮き上がりが生じている
- □ 瓦が著しく破損している

瓦にずれや浮き上がりが生じている例

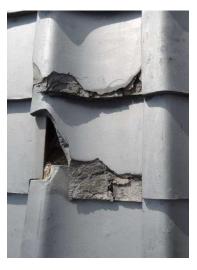


瓦に浮き上がりが生じている



瓦がずり下がり、葺き土に植物がみられる

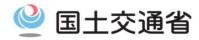
瓦が著しく破損している例





(注意) 屋根の状況を把握するために、屋根には絶対登らないでください!

詳細に屋根の状況を把握したい場合は、お近くの瓦工事業者さんにご相談ください。



住宅・建築物安全ストック形成事業(令和3年度~)

補助対象	補助額・補助率	
瓦屋根の耐風診断 瓦屋根の緊結方法について、基準に適合しているかどうか を、かわらぶき技能士や瓦屋根工事技士、瓦屋根診断技士 等により診断	診断費の2/3 最大 2.1万円/棟	
瓦屋根の耐風改修工事 改正基準に適合しない瓦屋根 について、所要の耐風性能を 有する屋根にふき替え	工事費の23% 最大55.2万円/棟	

対象区域:DID地区等(基準風速32m/s以上の区域)又は地域防災計画等で地方公共団体が指定する区域

※補助制度の詳細については、国土交通省のホームページをご覧ください。

本事業は、令和3年度の予算成立を前提としたものです。



長期優良住宅化リフォーム推進事業(令和3年度~)

良質な住宅ストックの形成や、子育てしやすい生活環境の整備等を図るため、既存住宅の長寿命化や省エネ化等に資する性能向上リフォームや子育て世帯向け改修等に対する支援を行う。

【対象事業】

以下の①、②を満たすリフォーム工事

- ①インスペクションを実施し、維持保全 計画・履歴を作成すること
- ②工事後に耐震性と劣化対策、省エネル ギー性が確保されること

【補助率】 1 / 3 【限度額】 1 0 0 万円/戸 他

※その他条件により補助額加算可

瓦屋根の改修に活用可能 ※対象事業に該当する場合



※補助制度の詳細については、国土交通省のホームページをご覧ください。

本事業は、令和3年度の予算成立を前提としたものです。



お住まいの住宅の瓦屋根の耐風診断、瓦屋根の耐風改修については・・・

⇒お近くの瓦工事業者さんへご相談ください。

瓦工事業者の検索は?



全日本瓦工事業連盟ホームページの「加盟工事店の検索」から、お近くの工事店を検索することができます。

全瓦連

検索

(注意) "悪質業者"には気を付けましょう!

【相談窓口】

住まいるダイヤル(0570-016-100):公益財団法人住宅リフォーム紛争処理支援センター 住まいのことなら何でも相談できます。

消費者ホットライン(188):最寄りの消費生活センター等 消費生活相談窓口へつながります。















全国PCがわら 組合連合会